

平成18年度建築研究所講演会

～「建築・住宅・都市を巡る先導研究の現状と展望」～

日時：平成19年3月16日（金） 於：有楽町マリオン11F朝日ホール（東京都千代田区有楽町2-5-1）

開場：09:40～

10:00～10:20（20分）

「建築研究所の今後の研究方針と将来像」

理事長 山内泰之

10:20～11:00（40分）

「住宅・建築のための新しいエネルギー技術の開発」

首席研究員 坊垣和明

11:00～11:05 質疑応答

11:05～11:35（30分）

「都市域の風通しとヒートアイランド緩和」

環境研究グループ 上席研究員 足永靖信

11:35～11:40 質疑応答

インデクシング・セッション

11:40～12:00

（パネル展示担当者による簡単な説明（2分・1課題あたり））

昼休み（12:00～13:30）-

パネル展示・コアタイム（12:00～15:00）

13:30～14:10（40分）

「住宅・都市の防犯～住宅侵入盗の多いまち・少ないまち～」

住宅・都市研究グループ 研究員 樋野公宏

14:10～14:15 質疑応答

14:15～14:45（30分）

「住宅基礎の構造性能評価技術～地盤に起因する不具合は回避できるか？～」

国際地震工学センター上席研究員 田村昌仁

14:45～14:50 質疑応答

- 休憩（14:50～15:00）-

特別講演 『「箱の家」からエコハウスへ』

東京大学教授・建築家

難波和彦氏

15:00～16:30（90分）

16:30～17:10（40分）

「震災後における建築物の迅速な機能回復に向けて」

構造研究グループ 上席研究員 福山 洋

17:10～17:15 質疑応答

閉 会

パネル展示

- 1 . 「スマート構造システムの実用化技術」 構造研究グループ 主任研究員 森田高市
- 2 . 「強風被害で顕在化した屋根ふき材の構造安全に関する研究」 構造研究グループ 上席研究員 奥田泰雄
- 3 . 「床衝撃音の測定評価方法」 環境研究グループ 研究員 平光厚雄
- 4 . 「災害安全設計に用いる設計火源としての収納可燃物の燃焼性状」 防火研究グループ 上席研究員 成瀬友宏
防火研究グループ 主任研究員 吉田正志
- 5 . 「構造用再生粗骨材の品質および再生粗骨材を使用したコンクリートの品質・評価と調合」 材料研究グループ 上席研究員 棚野博之
- 6 . 「地震時の木造住宅の破壊・倒壊過程シミュレーション」 材料研究グループ 研究員 中川貴文
- 7 . 「ユニバーサルデザイン実験棟（安全安心ラボ）の紹介及び関連する研究課題」 建築生産グループ 主任研究員 布田 健
- 8 . 「建物緑化による外部空間での温熱環境改善効果」 住宅・都市研究グループ 上席研究員 鈴木弘孝
- 9 . 「建物を対象とした強震観測」 国際地震工学センター 主任研究員 鹿嶋俊英
- 10 . 「長周期地震動による超高層建物の室内安全性」 国際地震工学センター 上席研究員 齊藤大樹